

アステラス製薬：地域貢献へのボランティア参加者 5,700 名を突破

－全世界のアステラス社員が「健康と環境」をテーマに地域貢献を実践－

アステラス製薬株式会社（社長：畑中好彦、以下「アステラス製薬」）は、世界のアステラスグループ社員約 17,000 名が一定の期間に社会貢献活動を実施する今年度の取り組み、「Changing Tomorrow Day “2013”」（以下「CT Day」）を開始しました。

7月18日現在、アステラスグループ全体で 5,700 名を越える社員が地域のボランティア活動を実施しました。日本では既に全国 142 か所、約 4,000 名の社員が地域清掃や献血などのボランティア活動に参加しています。今後も 9 月（一部地域は来年 2 月）迄の間に、日本やアジア・オセアニア、米州、欧州の各拠点におけるボランティア活動が順次実施される予定です。

7月12日に実施された東京都中央区の本社地区の CT day では、4 時退社となる Family Friday*1 を利用して日本橋アステラス健康マップ作成*2 や堀留児童公園の花壇管理*3、周辺清掃など 3 種のボランティア活動を実施しました。当日は、畑中社長、御代川副社長をはじめ、本社地区の社員約 230 名が活動に参加しました（別紙写真参照）。

なお、今年度の CT day で国内で最も早く活動を開始したのは、5 月 7 日の世田谷（東京都）、富山（富山県）、神戸（兵庫県）、久留米（福岡県）の各営業所による地域清掃活動でした。その後、研究所や技術センター、工場など全国 142 か所でボランティア活動が実施されています。8 月以降もそれぞれの地域ニーズに合わせたボランティア活動が実施される予定です。

グローバルでは、4 月 1 日に韓国アステラス製薬株式会社が実施した Yangjae Citizen Park の清掃活動が最も早く、約 250 名の社員がボランティア活動を実施しました。米国のアステラス ファーマ US, Inc. では、6 月 19 日に約 1,400 名の社員が参加してラスベガスのフードバンクでの食糧配給ボランティアを実施しており、英国のアステラス ファーマヨーロッパ Ltd. では 6 月 25 日に小学校で体によい料理教室ボランティアを実施しました。

CT day はアステラス製薬発足 5 周年を記念して 2010 年より開始し、今年で 4 年目となりました。全世界のアステラスグループ社員が「健康と環境」をテーマに、地域社会に貢献する時期と企画をそれぞれ独自に決めてボランティア活動を実施しています。

*1：2009 年 4 月、社員の生産性向上とワークライフバランスを推進する為、金曜日の終業時間の繰り上げ所定労働時間を短縮しました（営業部門、生産工場をはじめ一部グループ会社は別運用での時短を推進）

*2：病気で不安を抱える方の支援の一助として、AED とオープントイレ（公共施設や一般人利用可能な商業施設）、多目

的トイレの場所をマップへ記載。社員が困っている人に案内できるマップを作成します

*3 : アステラスのグリーンサプライ支援室が育成した花を植えています

過去3年にアステラスがグローバルに行ったCT Dayの内容はHPをご参照ください。

<http://www.astellas.com/jp/csr/community/changing.html>

以上

お問い合わせ先
アステラス製薬株式会社 広報部
TEL:03-3244-3201
HP: http://www.astellas.com/jp

別紙(写真/全7種、計14枚)



▲日本橋本町・本社地区でのボランティア活動(2013年7月12日実施)



▲東京支店世田谷第1営業所での地域清掃ボランティア(2013年5月7日実施)



▲清須事業場での地域清掃ボランティア(2013年5月30日実施)



▲西根事業場/工場前の国道清掃ボランティア(2013年6月20日、21日実施)



▲韓国アステラス製薬による Yangjae Citizen Park の清掃活動(2013年4月1日実施)



▲アステラス ファーマ US, Inc.によるラスベガスでの食糧配給ボランティア(2013年6月19日実施)



▲アステラス ファーマヨーロッパ Ltd.による小学校での体によい料理教室ボランティア(2013年6月25日実施)

以上